

うさぎとかめ通信

上越市立高田幼稚園

(週刊：園長室だより) 106周年

令和4年11月24日 第164号

HPのQRコード→

「思い→体験→表現」は、幼児・児童・生徒に一貫する、遊び・学びの基本！



子どもの姿から

【消防車はいつ見ても楽しいです】→

15日(火)に、総合避難訓練を行いました。消防署様から火災想定での避難訓練を視察していただきました。火災発見から避難完了までの動きは「良好」という評価でした。職員の消火器操作訓練、消防自動車の見学も行いました。子どもたちは、消防器具に触れたり運転席に座ったり消防服を着たりと、様々な楽しい体験をしました。消防署の職員の皆様に感謝申し上げます。改めて「命を守る」意識を高めていきます。



18日(金)に、「おはなしランチ②天ぷら」を行いました。読み聞かせの会の井上紀子様から、『おばけのてんぷら』などを読んでいただきました。笹かまぼことさつまいの天ぷらを大変おいしくいただきました。皆様に感謝です。

園庭・園舎から

【おはなしランチ②天ぷら】→

17日(木)は、新潟県幼児教育センターの訪問支援でした。新設されたセンターに訪問を要請して、スーパーバイザーの泉真理様から参観とご指導をいただきました。職員の仕事ぶりをほめていただき、「幼保小の架け橋プログラム」もていねいにご教示いただきました。



17日(木)は、かめさんくらぶでした。6回目となり、学校運営協議会の井上会長様と上下浜小学校の泉校長様が来園されました。

18日(金)、新潟県公立幼稚園・こども園PTA連絡協議会上越ブロック保護者研修会を開催しました。県理事園として、本園が企画・運営しました。読み聞かせの会の皆様による読み聞かせ、参加の皆様の読み聞かせ体験、情報交換で構成しました。たくさんの絵本に囲まれ有意義な会となりました。糸魚川市の青海幼稚園様と田沢幼稚園様から参加いただきました。ありがとうございました。

キーワード

【マイルドでワイルドな高田幼稚園】→

○高田幼稚園の『にじのかけはし』

経済協力開発機構(OECD)の報告書『Starting StrongⅢ』(2012年)によれば、幼児教育・保育の質を高める効果的な方策は次の5つです。

- ①質に関する目標と規制の設定
- ②カリキュラムと基準の設計・実施
- ③資格、訓練、労働条件の改善
- ④家族と地域社会の関与
- ⑤データ収集、調査研究、モニタリングの推進

「④家族と地域社会の関与」については、保護者と地域社会は同じ目標の達成に取り組む「パートナー」と考えるべきであり、家庭とその回りの学習環境は子どもの健全な発達と学習にとって重要である、と述べられています。高田幼稚園が以前から保護者の皆様と取り組んできた『にじのかけはし』は、本園の教育の質を高める具体的な取組といえます。ありがとうございます。

